

## Artist statement: "霧"

数年前のある朝、巨大な霧を発見する。私から非常に近い距離で、ビルや高層マンション、道路や車、木々などが真っ白い霧に覆われ、雲の中にいるようであった。2010年以降、私は「霧」を主題にした平面作品を展開している。この霧のエピソードは、自作と関連する、私にとっては暗示的であった。

例えば「Flowers」シリーズで、花々を描く場合、花々の情報を収集、分類、観察、写生し、私なりに描く手順を決定して、その記憶によって描くことが可能になる。私が描くモチーフの多くは、オディロン・ルドンの手法である「自然を観察して、応用すること」という手法からインスピレーションを得ている。モチーフに於いては、ギリシア神話の神々の、象徴性、暗示性、例えば、キュアネーは泉のニンフ、モルペウスは夢の神、オルペウスは死を暗示する。古代の忘れられた神々を、現代に提示する。ルドンの手法、ギリシア神話の神々、色彩とフォルムの研究、神秘性、異なる要素の組み合わせ、これらを「霧」の中で融合させる。

これらの混合物である私の作品、古代の忘れられた神々、霧の表現は、多くの事物と関連付けることが可能であり、キュアネーの例のように、現代社会に内在する、普遍性を発見できる。

Shuji Fukushima,

August 2023